

# 夏休み美幌子ども自然体験キャンプ

## 芋掘り体験

2014年 8月 6日

ホーツク 高橋農場



5年程前、報徳北自治会の施設部長を担当していた関係で、旧報徳小学校跡地施設（報徳つどうむ21）で毎年行われている「子ども自然体験キャンプ」の関係者とは繋がりが有り、当時から担当事務局長に自然農法の畑を觀せて「この畑で子供達に農作物に接する機会が持てたら…」と、始まった。

自然体験キャンプの主催は、“修養団美幌会・修養団端野会・公益財団法人修養団（SYD）”  
後援は、美幌町教育委員会・(株)美幌新聞社。



修養団は、日本の社会教育活動の基礎を築いたとされる蓮沼門三が明治39年（1906年）に東京府師範学校（現・東京学芸大学）で創立した。キャンプなどの野外活動を通じた青少年育成活動を行う中で、今も続く“NHKラジオ体操”は、この団体の活動を基にして作られたとされています。歴代後援会会長には渋沢栄一、顧問には松下幸之助が名を連ねています。

去る6月9日に行われた“まち育講座”終了後に早速、講座担当で顔見知りの山本氏に“畑の学校”の話をする。

7月9日にオホーツク振興局が後援する有機農業推進協議会による圃場視察が在り、高橋農場も視察対象になっているので是非、場所と畑の状況の確認を目的に参加してもらえる様に依頼し、今回の活動に繋がりました。



### 活動内容（畑の学校）

- ・小麦刈取り跡のワラに寝転がる（雨の関係でシートの上）
- ・麦稈ロールを黒板にして  
しあわせ・健康・自然農法についてさらっと説明。
- ・金子 みすゞ の詩朗読（全員）  
“星とたんぼぼ”
- ・自然農法の芋掘り体験（とうや）



## 芋掘り体験



説明の為に抜いた芋の根基から  
4個の小さな卵…??  
子供の話ではカナヘビの卵だって。



修養団の農家の方が2名  
補助してくれました。



高校生以上のリーダー達が  
5班に分けた子供達を  
補助して見守っています。



最後には、みんな揃って  
ありがとう  
ございました。



みなさんも来てくれて  
ありがとう。  
畑の作物も喜んでいます。

